

講演＋ワークショップ 「これからのキャリア支援のあり方について」

学生にとって、今本当に必要な「キャリア支援」とは何か？

学生一人ひとりの状況に応じたキメの細かいサポートが鍵！

できていない現実！そして納得できる就職先を獲得できない学生が多数存在！

キャリア支援は進路指導だけではなく、その根底である学生のキャリア意識の醸成、そして、行動および実践の支援が大切です。この認識のもと、高等教育機関はどう学生をサポートしたらよいのでしょうか。さらに、効果的なキャリア支援を行うために我々に必要なことは何でしょうか。ワークショップ形式で、最も実効性の高い「キャリア支援のあり方」について考えていきます。

講演・ワークショップ概要

大山キャリア教育研究所所長の大山雅嗣氏は、HRD（人材開発）コンサルタントとして活躍、国内キャリア教育の研究・開発の第一人者として知られています。現場体験を踏まえた大山氏からの〈問題提起〉、2つの〈セッション〉、〈まとめ〉を通して、「これからのキャリア支援のあり方」について整理し、理解を深めていきます。

〈問題提起〉 キャリア支援とは何か？（キャリア支援の現状と問題点）

〈セッション1〉 学生にとって必要なキャリア支援とは何か？

〈セッション2〉 支援者に求められることは何か？

〈まとめ〉 セッションの振り返り

大山雅嗣氏のプロフィール概要

大山キャリア教育研究所所長。NPO法人さぬき自立支援ネットワーク理事。
公益財団法人 日本生産性本部 キャリア・コンサルタント養成講座 主任講師

1986年日本生産性本部に入職。キャリア開発をテーマにした教育研修プログラム、ワークショップの企画・運営に従事。企業、労働組合、大学、公的機関等の各種事業体において活動。現在、専修大学、白百合女子大学等の非常勤講師も務める。

〈主な著書〉

「実践キャリアデザイン30講」「コミュニケーションスキル15講」

「キャリアデザインワークブック15講」（以上生産性労働情報センター） 以上